

## 【プラグイン名】

RICOH AI入力アシスタントプラグイン(β)

## 【概要】

kintone上でのフィールド入力を効率化するために開発されたプラグインです。

AIがユーザーの操作をサポートし、フィールド入力の候補を自動生成します。

このプラグインは、アプリの名前、フィールドの名前と入力値、参考情報として添付したファイルの情報を活用して、対象のフィールドに対する入力値の候補を提示します。

この機能は、フィールド入力の時間短縮と、精度の高いデータ入力を支援できます。

※月あたりの回数制限があります。(1テナントあたり200回 / 月)

ただし、制限回数は予告なく増減する場合があります。

※本プラグインが生成する文章は、プラグインが追加されているアプリ内のデータを基にしています。

アプリ外のデータや他のシステムの情報は参照いたしません。

※AIは事実とは異なる出力をする場合があります。(ハルシネーション)

## 【問合せ先】

zjc\_rkp\_beta\_support@jp.ricoh.com

# 事前準備①: EDW認証アプリ/プラグインの設定

AI入力アシスタントプラグイン(β)の利用にはRICOH EDW認証アプリ/プラグインの設定が必要です。

詳細は下記リンク先の「帳票作成機能を使用する>3. RICOH EDW認証アプリ/RICOHEDW認証プラグインを設定する」を参照し、設定を行ってください。

[https://help.rkp.na.smart-integration.ricoh.com/ja/manual/index\\_book.htm](https://help.rkp.na.smart-integration.ricoh.com/ja/manual/index_book.htm)

- ① RICOH EDW認証アプリの  
「管理者として連携」もしくは「ユーザーとして連携」ボタンをクリック



- ② RICOH Accountログイン画面において、  
EMPOWERING DIGITAL WORKPLACESアカウント情報を入力してログインする



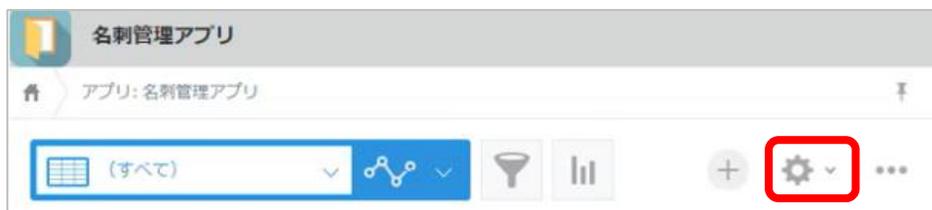
- ③ ログインに成功すると、RICOH EDW認証アプリ画面に戻り  
「EDWアカウントとの連携が完了しました。」のメッセージが表示される



EDW認証アプリ/プラグインの設定は以上です。  
次ページでAI入力アシスタントプラグイン(β)の追加方法をご案内します。  
プラグインを追加したいアプリのレコード一覧画面にご移動ください。

# 事前準備②: アプリにプラグインを追加する

## ① 「アプリ設定」ボタンを押下



※ 設定ボタンはアプリ管理者権限のあるユーザーのみ表示されます。

## ② 設定タブに移動



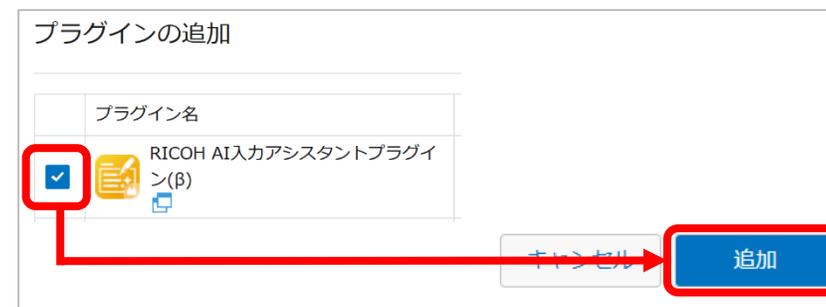
## ③ 「プラグイン」ボタンを押下



## ④ 「+ 追加する」ボタンを押下



## ⑤ RICOH AI入カアシスタントプラグイン(β)にレ点を付けて、画面右下の「追加」ボタンを押下



## ⑥ 「アプリの設定」ウィンドウに戻り、画面右上の「アプリを更新」ボタンを押下



# 基本的な使い方

- ①レコード新規作成画面 または レコード編集画面で手動で入力したいフィールドを入力し、「AIで入力」ボタンを押下

サンプルアプリ

アプリ: サンプルアプリ

AIで入力

キャンセル 保存

フィールド1 (手動で入力したいフィールド)  
0000 0000

フィールド2 (手動で入力したいフィールド)  
xxxx xxxx

フィールド3 (AIで入力したいフィールド)

フィールド4 (AIで入力したいフィールド)

- ② AIで自動入力するフィールドを選択し、「OK」ボタンを押下

AIで入力するフィールドの選択

すべて選択

フィールド1 (手動で入力したいフィールド)

フィールド2 (手動で入力したいフィールド)

フィールド3 (AIで入力したいフィールド)

フィールド4 (AIで入力したいフィールド)

キャンセル OK

※ 既に入力済みのフィールドを選択した場合、入力済みの内容を下書きとしてAIが文章生成を行い、入力済の内容を上書きします。

※ AIの出力先として選択できるフィールド形式は以下です。

1. 文字列(1行)
2. 文字列(複数行)
3. リッチエディター
4. 数値
5. ラジオボタン
6. ドロップダウン
7. チェックボックス
8. 複数選択

# 基本的な使い方

## ③ 「AIへの指示」と「ファイルを選択」を設定して、「この内容で文書生成」ボタンを押下

※ 「AIへの指示」と「ファイルを選択」は省略しても、文章生成可能です。

AIで入力

AIへの指示 [AIへの指示の例 ?](#)  
記載内容あるいはファイルの内容を踏まえて文章が生成されます。  
※記載やファイル添付なしでも文章生成できます。

300文字以内でまとめて

ファイルを選択 10MB 以下の PNG, JPEG, PDF

× サンプル画像.png

この内容で文章生成 →

キャンセル OK

## ④ 自動生成された文章を確認し、「保存」ボタンを押下

AIで入力

AIへの指示 [AIへの指示の例 ?](#)  
記載内容あるいはファイルの内容を踏まえて文章が生成されます。  
※記載やファイル添付なしでも文章生成できます。

300文字以内でまとめて

ファイルを選択 10MB 以下の PNG, JPEG, PDF

× サンプル画像.png

フィールド3 (AIで入力したいフィールド)  
\*\*\*\*\*

フィールド4 (AIで入力したいフィールド)  
\*\*\*\*\*

アプリの名前、フィールドの名前と入力値、AIへの指示と選択ファイルの情報を元にAIが生成した文章。(手動で修正可能)

この内容で文章生成 →

キャンセル OK

ファイルを選択では「このデバイスから選択」と「レコードに添付された画像から選択」が可能です。

※ 「このデバイスから選択」で選択したファイルは、AIで入力の文書生成に使用されるのみで、レコードの添付ファイルフィールドには保存されません。

※ 「レコードに添付された画像から選択」ではPNGとJPEGのみが選択可能です。

## ⑤ 自動生成された文章がフィールドに入力される

サンプルアプリ

アプリ: サンプルアプリ

AIで入力

キャンセル 保存

フィールド1 (手動で入力したいフィールド)  
〇〇〇〇 〇〇〇〇

フィールド2 (手動で入力したいフィールド)  
×××× ××××

フィールド3 (AIで入力したいフィールド)  
●●●●●●●●●●●●●●●●

フィールド4 (AIで入力したいフィールド)  
●●●●●●●●●●●●●●●●

# 使用例①：日報の文章を生成する

日報報告アプリで、訪問先フィールドと目的フィールドを手入力し、  
日報フィールドをAIで入力する使用例です。

①レコード新規作成 もしくは レコード編集画面で

「訪問先」フィールドと「目的」フィールドを手入力後、「AIで入力」ボタンを押下

日報報告アプリ

アプリ: 日報報告アプリ

AIで入力

キャンセル 保存

訪問先  
〇〇市役所様

目的  
トナー交換

日報

手入力する

AIで入力する

② AIで入力するフィールドに「日報」を選択し、「OK」ボタンを押下

AIで入力するフィールドの選択

すべて選択

訪問先

日報

目的

キャンセル OK

# 使用例①：日報の文章を生成する

## ③ 「AIへの指示」と「ファイルを選択」を設定して、「この内容で文書生成」ボタンを押下

※ 「AIへの指示」と「ファイルを選択」は省略しても、文章生成可能です。

AIで入力

AIへの指示 [AIへの指示の例 ?](#)

記載内容あるいはファイルの内容を踏まえて文章が生成されます。  
※記載やファイル添付なしでも文章生成できます。

ファイルを選択 10MB 以下の PNG, JPEG, PDF

IMC8000.png

A3複合機

RICOH IM C8000  
4,790,000円～ [詳しく見る](#)

連続速度 (紙/分) A4ヨコ  
80 80

コピー プリンター スキャナー  
ファクスマシン 複合機

AI生成 [フィールドを追加/削除](#)

日報

こちらにAIが生成した文章が入ります。

この内容で文章生成 →

キャンセル OK

## ④ 自動生成された文章を確認し、「保存」ボタンを押下

AIで入力

AIへの指示 [AIへの指示の例 ?](#)

記載内容あるいはファイルの内容を踏まえて文章が生成されます。  
※記載やファイル添付なしでも文章生成できます。

ファイルを選択 10MB 以下の PNG, JPEG, PDF

IMC8000.png

A3複合機

RICOH IM C8000  
4,790,000円～ [詳しく見る](#)

連続速度 (紙/分) A4ヨコ  
80 80

コピー プリンター スキャナー  
ファクスマシン 複合機

AI生成 [フィールドを追加/削除](#)

日報

本日は〇〇市役所様に訪問し、RICOH IM C8000のトナー交換を行いました。交換後、動作確認を行い、様々な機能（コピー・プリンター・スキャナー・ファックス）が正常に作動することを確認しました。お客様にもその場で利用状況を確認してもらい、問題がないことを確認しました。今後も引き続きサポートしてまいります。

アプリの名前、フィールドの名前と入力値、AIへの指示と選択ファイルの情報を元にAIが生成した文章。(手動で修正可能)

この内容で文章生成 →

キャンセル OK

ファイルを選択では「このデバイスから選択」と「レコードに添付された画像から選択」が可能です。

※ 「このデバイスから選択」で選択したファイルは、AIで入力の文書生成に使用されるのみで、レコードの添付ファイルフィールドには保存されません。

※ 「レコードに添付された画像から選択」ではPNGとJPEGのみが選択可能です。

# ■ 使用例①: 日報の文章を生成する

## ⑤ 自動生成された文章がフィールドに入力される

日報報告アプリ

アプリ: 日報報告アプリ

AIで入力

キャンセル 保存

訪問先  
〇〇市役所様

目的  
トナー交換

日報

本日は〇〇市役所様に訪問し、RICOH IM C8000のトナー交換を行いました。交換後、動作確認を行い、様々な機能（コピー・プリンター・スキャナー・ファックス）が正常に作動することを確認しました。お客様にもその場で利用状況を確認してもらい、問題がないことを確認しました。今後も引き続きサポートしてまいります。

# ■ 使用例②：名刺画像からフィールドに転記する

AIで入力を使って、名刺画像から顧客情報管理アプリのフィールドを自動入力する使用例です。

①レコード新規作成 もしくは レコード編集画面で「AIで入力」ボタンを押下

顧客情報管理アプリ

アプリ: 顧客情報管理アプリ

AIで入力

キャンセル 保存

氏名 会社

部署 役職

住所

AIで入力する

② AIで入力するフィールドを選択し、「OK」ボタンを押下

AIで入力するフィールドの選択

- すべて選択
- 電話番号
- URL
- メールアドレス
- 住所

キャンセル OK

# 使用例②：名刺画像からフィールドに転記する

## ③ 「AIへの指示」と「ファイルを選択」を設定して、「この内容で文書生成」ボタンを押下

※ 「AIへの指示」と「ファイルを選択」は省略しても、文章生成可能です。

## ④ 自動生成された文章を確認し、「保存」ボタンを押下

ファイルを選択では「このデバイスから選択」と「レコードに添付された画像から選択」が可能です。

※ 「このデバイスから選択」で選択したファイルは、AIで入力の文書生成に使用されるのみで、レコードの添付ファイルフィールドには保存されません。

※ 「レコードに添付された画像から選択」ではPNGとJPEGのみが選択可能です。

# ■ 使用例②: 名刺画像からフィールドに転記する

## ⑤ 自動生成された文章がフィールドに入力される

顧客情報管理アプリ

アプリ: 顧客情報管理アプリ

AIで入力

キャンセル 保存

氏名 会社

理光 太郎 株式会社リコー

部署 役職

RICOH Digital Services BU kintone plus 開発グループ

住所

〒243-0460 神奈川県海老名市泉2-7-1